

福祉・介護のつばさ事業

佐久市並びに小諸市では、現在国において進めております「アジア健康構想」の枠組みを活用した「福祉・介護のつばさ事業」を実施しております。

技能実習制度やEPAなどで訪れる外国人材を佐久地域で積極的に受け入れ、育成していくことにより、介護分野における介護人材の確保を進めていくものです。

そして、佐久地域で介護を学んだ外国人材が自国へ戻った際に、今後高齢化社会を迎えるアジア地域の介護職の担い手となり、また、新たな人材が佐久地域へ介護を学びに来るといった介護人材が循環していく仕組みを作ろうというものです。

この事業の一環として、佐久市では外国人介護人材の生活相談窓口を設置いたしました。佐久地域で働き・学び・生活する外国人を孤立させることなく支援することを目的としている他、外国人材を雇用する事業所等からの相談も受け付けています。外国人材とともに協働していく中で、困りごとや様々な課題等をお気軽にお立ちより・お問い合わせください。

～生活相談～

事業所向け 外国人介護人材 生活相談窓口

- 外国人介護人材の日常のちょっとした困りごとや様々な問題について相談したい。
- 受け入れている外国人がホームシックでどうすればいいかわからない・・・
- 外国人介護人材の健康面について不安がある。 など

その他、外国人材の受け入れにおけるご質問や育成に関するご相談など広くお受けしております。

※個別相談等の情報は
秘密厳守致します。

安心してご相談ください

こんなことをします！！

- ・母国語を話せる生活相談員（タイ語）による相談
※相談員が話せない言葉やその他の言葉でも相談できます。
- ・事業所訪問による個別相談
- ・多言語での行政情報の紹介
- ・健康相談・健康診断後のアドバイス等
- ・メンタルヘルスケア

※一例紹介

お問い合わせは

佐久市 高齢者福祉課 介護保険事業係 ※電話・面談・FAXによる相談をお受けします。
福祉・介護のつばさ事業（担当）櫻井・黒澤・長岡

TEL：0267-62-3154（直通）
FAX：0267-63-0241

※相談日 火曜日～金曜日 9:00～16:00
まずは、お気軽にお問い合わせください。
面談を希望される方は、予約日のご案内をさせていただきます。